

別紙

自動車（小型乗用、新車）車両仕様

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 名 称 | 小型乗用車 |
| (2) 数 量 | 1 台 |
| (3) 総排気量 | 1, 9 0 0 cc から 2 0 0 0 cc まで |
| (4) 低排出ガス車 | 平成 3 0 年基準排出ガス 5 0 %低減レベル適合 程度 |
| (5) 車両寸法 | 全長 4, 6 8 5 mm ~ 4, 6 9 5 mm 程度
全幅 1, 6 9 0 mm ~ 1, 7 0 0 mm 程度
全高 1, 8 6 5 mm ~ 1, 8 9 5 mm 程度 |
| (6) 乗車定員 | 8 名以上 |
| (7) 形 状 | ステーションワゴン（5 ドア・両側スライドドア） |
| (8) ボディカラー | 白系 |
| (9) トランスミッション | A T |
| (1 0) 駆動方式 | 2 W D |
| (1 1) 主要装備 | 別紙の別記 1 「主要装備等一覧」および
別紙の別記 2 「ドライブレコーダー仕様書」のとおり |
| (1 2) 月間予定走行距離 | 6 0 0 k m |
| (1 3) 賃貸借期間 | 令和 8 年 1 1 月 2 日から令和 1 5 年 1 0 月 3 1 日まで |
| (1 4) 引渡し期限 | 令和 8 年 1 1 月 2 日（月） |
| (1 5) 借入場所及び所在地 | 境港管理組合
鳥取県境港市大正町 2 1 5 番地 みなとさかい交流館駐車場 |

別紙の別記 1

主要装備等一覧

- (1) FM付カーラジオ（標準装備、メーカーオプション及び販売店装着オプションのいずれにも設定がない場合に限り国内メーカーの社外品も可）
- (2) エアコン
- (3) カーナビゲーションシステム（テレビ視聴が不可（無効）なものに限る。）（標準装備、メーカーオプション及び販売店装着オプションのいずれにも設定がない場合に限り国内メーカーの社外品も可）
- (4) フロアマット一式〔メーカー純正標準仕様〕
- (5) サイドバイザー
- (6) ラジアルタイヤ（純正ホイールを含む。）
- (7) スタッドレスタイヤ（国内メーカーかつ国内で生産されたものに限る。純正ホイールを含む。サイズについては（6）に同じ）
- (8) タイヤチェーン（金属製、社外品可）
- (9) 運転席／助手席エアバッグ
- (10) 後部座席シートベルト
- (11) 電動格納式ドアミラー
- (12) パワー集中ドアロック
- (13) パワーウインドウ
- (14) 両側スライドドア
- (15) コーナー（リア）センサー（社外品可）
- (16) ETC
- (17) 停止表示器材（三角表示板）〔社外品可。ただし、道路交通法施行規則の基準にあてはまるもの〕

※上記については、特に指定がない限り、純正品とする。ただし、純正品がない場合は、販売店装着オプションでも可とする。

ドライブレコーダー仕様書

1 品名

ドライブレコーダー(Gセンサー付)

2 規格・品質

- (1) 前方と後方を同時録画できること。
- (2) 常時録画可能であること。(手動での録画も可能であること。)
- (3) Gセンサー(衝撃録画機能)搭載
- (4) 動作環境温度 -10°C ~ 60°C 以上
- (5) 録画映像をパソコンで再生可能であること。
- (6) 音声録音機能があること。(オン/オフの切替えが可能であること。)
- (7) 電源電圧 入力電圧 DC12V
- (8) 記録媒体 microSDカード class10(64GB)以上
(メーカー純正品又はメーカー推奨品とすること。)
(microSDカードスロットを2つ搭載しているドライブレコーダーの場合は、32GB以上のmicroSDカード2枚でも可とする。)
- (9) (8)の記録媒体により、標準・普通画質で常時録画が300分以上可能であること。
- (10) 付属品 電源コード、ブラケット、両面テープ、microSDカード
- (11) 製品保証期間 1年以上
- (12) 前方カメラについて
ア 視野角度が水平360度、垂直230度以上であること。
イ 記録解像度がフルHD 200万画素以上であること。
- (13) 後方カメラについて
ア 視野角度が水平120度以上、垂直60度以上、対角125度以上であること。
イ 記録解像度がフルHD 200万画素以上であること。
- (14) 前方カメラ及び後方カメラともにCMOSイメージセンサーを搭載していること。
- (15) LED信号機対応(又は信号機の点滅を軽減する周波数を設定できること。)であること。

3 参考機種(同等品可)

- ・コムテック ZDR-037
- ・ユピテル Q-32R
- ・PIXYDA PDR900SP

4 取付け方法等

取付けに際しては電源供給をシガーソケット等から行わず、独自の電源回路から行うこと。
また、配線は内装表面に全体が露出しないように行うこと。
なお、内装の形態上、やむを得ず全体が露出する場合は、発注者の指示に従うこと。

5 納品時の設定

- (1) 納品時点で最新のファームウェアにアップデートすること。
- (2) 前方カメラと後方カメラともに常時録画映像と衝撃録画映像が記録されるよう設定すること。
- (3) 録音機能設定はOFFであること。
- (4) 常時録画について
ア エンジンがかかることで、特別な操作なしで自動的に録画されること。
イ エンジンを切ることで、自動的に常時録画が停止されること。
ウ 録画データが記録容量上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像が録画されること。
エ 前方カメラの録画サイズは、初期状態で常時録画記録時間が約300分程度確保できるよう、記録媒体の保存領域、画質、フレームレート等の設定を行うこと。
なお、画質は標準画質以上とすること。
- (5) 衝撃録画について
ア Gセンサーが衝撃を検知すると、衝撃を検知した時点の映像データ(検知前後の約20秒間以上)が自動的に保護ファイルとして録画されること。
イ アで作成された保護ファイルは上書きされないこと。

6 その他

取付け等に要する費用(部品、付属品代を含む)は、見積単価に含めること。